

新評論

2017
10・11
No.278

発行所 © 新評論 2017年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail : shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 優格税抜

授業のあり方が変わり、生徒の学びの「質」と「量」が飛躍的に伸びる
「責任の移行モデル」四つの要素を紹介！

「学び」の責任は誰にあるのか 責任の移行モデル

ダグラス・フィッシャー＆ナンシー・フレイ／吉田新一郎 訳

◆ジャンル：自己啓発／教育実践方法

最初の一〇年ぐらい、私も講義形式で教えていました。次の一〇年はワークシヨップ形式でした。その後の頃、講義形式に抱いた疑問と同じような感覚を、ワークシヨップ形式で使う研修のあり方にも持ちはじめました。

学ぶ側はもちろん、教える側も学び続けられるという、みんなが自立した学び手になる考え方・学び方はないのかと模索しはじめたのは一九九五年以降でした。本書で紹介している「責任の移行モデル」です。

本書の柱になっている、教師から学習者への責任の移行は、①教師が焦点を絞った講義をしたり、見本を示したりする（**焦点を絞った指導**）、②教師がサポートしながら生徒たちが練習する（**教師がガイドする指導**）、③生徒たちが協力しながら問題解決や話し合いをする（**協働学習**）、④生徒は個別に自分が分かっていることやできることを示す（**個別学習**）といった四つの段階で表すことができます。注意していくべきなのは、これらは①から④へと順番に行うものでも、常にクラス全員を対象に、同じ段階の活動をさせることでもないということです。たとえば、②番目の「教師がガイドする指導」

が終わっていることが前提となります。

同時にまた、クラスの大半の生徒が「③協働学習」か「④個別学習」に取り組んでいることも前提となります。そうでないと、教師は少人数（一～六人）の生徒たちを集め、一〇～一五分の「教師がガイドする指導」を行うことはできませんから。

本書ではこれら四つの要素を、異なる教科の例をふんだんに挙げながら分かりやすく解説しています。教師を含めた大人たちが、この四つの要素を身につけることができれば、授業や研修のあり方が変わるので、生徒や受講者の学びの「質」と「量」が飛躍的に伸びることは間違ありません。（よしだ・しんいちろう）

ISBN978-4-7948-1080-8
四六並製 予二八八頁 予二二〇〇円

11月刊

たつた一つを変えるだけ

〔クラスも教師も自立する「質問づくり」〕
ロロスマスティンナ・サンタナ／吉田新一郎訳

好奇心のパワー

〔「ミミヨケーションが変わる」〕
K・タバーナ＆K・カースン・スキンズ／吉田新一郎訳

算数・数学はアートだ！

〔「ワクワクする問題を子どもたちに」〕
P・ロックハート／吉田新一郎訳

読書家の時間

〔自己立した読み手を育てる教える・学び方「実践編」〕
二〇〇〇円

（プロジェクトワークシヨップ編）

著者 Douglas FisherとNancy Freyは、共にサンディエゴ州立大学の教授であり、保健衛生科学の特化したチャーター・スクール（高校）において教師のリーダー（校長）を勤めている。チャーター・スクールは「hshmc.org」で検索してください。



原爆ドームの前で「兵器禁止条約の採択をヒロシマは心から歓迎する2017.7.8 hiroshima」の横断幕を掲げる市民。7月7日の核兵器禁止条約採択に際し、翌8日、市民によるヒロシマ共同声明が発表された（本書第4話「非戦への道」より）。

「私たちはなぜ安保法制に反対するのか」。NGO非戦ネットの有志12人が、自分史を通して日本の現状に迫る「生の証言集」

●開発と文化を問うシリーズ⑯

非戦・対話・NGO

国境を越え、世代を受け継ぐ私たちの歩み

大橋正明・谷山博史・宇井志緒利・
金敬默・中村絵乃・野川未央 編

◆ジャンル：非戦・NGO・平和論

本書の編集作業が終盤に入っていた本年六月一五日、「共謀罪法」（改正組織犯罪処罰法）が国会で成立した。本会議で数の力に物言わせての強行採決であった。全国各地で日増しに高まる反対の声、これをねじ伏せる安倍政権の政治手法はデジヤズ（既視感）を感じるように繰り返された。秘密保護法、安保法制、TPP（環太平洋連携協定）、そして共謀罪と、私たちの人権と生活の基盤を根底から覆しかねない重要な法案が、ろくな審議もなされぬまま、私たちを縛る法律と化す現実。日本は戦争ができる国に変わろうとしている。

安保法制が国会で審議されている二〇一五年七月一日、同法およびこれに関連した動きに反対するグループ、「NGO非戦ネット」が立ち上げられた。NGO非戦ネットとは文字通り、非政府の視点・立場から平和で公正な社会の実現を目指す市民による組織である。紛争地や災害現場における緊急人道支援、平和づくり、貧困削減対策など、国内外の様々な地域で多様な団体が多様な活動を続けている。しかし、こうした活動から立ちのぼる非戦の声は、NGOが培ってきた現場の知見、思考の深さを十分に伴つて発信しているだろうか。「共生」と「対

話」それ 자체を価値とするNGO活動意義を、私たちはもつと自身の生に引き寄せて語り繋いでゆくべきではないのか。全国各地で日増しに高まる反対の声、これをねじ伏せる安倍政権の政治手法はデジヤズ（既視感）を感じるように繰り返された。秘密保護法、安保法制、TPP（環太平洋連携協定）、そして共謀罪と、私たちの人権と生活の基盤を根底から覆しかねない重要な法案が、ろくな審議もなされぬまま、私たちを縛る法律と化す現実。日本は戦争ができる国に変わろうとしている。

本書には、ときに「非現実的」と揶揄される「非戦」の取り組みを、自らの人生とNGOの使命において紡ぎ直そうとする者たちの肉声が收められている。ストーリーガンの連呼を超えた、より深い「非戦」への意思を読者の方々と共有するため。（日本国際ボランティアセンター）

JVC代表理事／谷山博史

ISBN978-4-7948-1081-6

11月刊

A5並製 一四〇頁 予二五〇〇円

好評刊・開発と文化を問うシリーズ／ズ／

三〇〇〇／三八〇〇円

- ①文化・開発 ②市民・政府 ③シェンタ・開発 ④人類・開発 ⑤いのち・開発 ⑥学び・未来 ⑦マネジメント・開発 ⑧仏教・開発 ⑨平和・人権 ⑩貧富・公正貿易 ⑪国家・社会変革 ⑫支援・発想転換 ⑬グローバル化・変革王体

執筆者 谷山博史JVC 野川未央APLA 満田夏花FoEJapan 渡部朋子ANT-Hiroshima 宇井志緒利AHI 田村雅文サダーカ 木口由香メコン・ウォッチ 中村絵乃DEAR 小泉雅弘さっぽろ自由学校「遊」 金敬默JVC 内田聖子PARC 大橋正明シャプラニール



部屋から見た琵琶湖

「どうして、滋賀のことがこんなにも好きになってしまったのだろうか」—
「滋賀好き」読者待望の『「びわ湖検定」でよみがえる』続編!

やっぱり滋賀が好き

心の観音を求めて

児玉征志

◆ジャンル：滋賀・びわ湖紀行／近江の自然・文化

「どうして、滋賀のことがこんなにも好きになってしまったのだろうか」と、自分でも不思議に思うことがある。故郷が広島なので、帰省や出張の際に新幹線で何度も滋賀を通過していたわけだが、車窓から見える景色にはまったく関心がなかった。しかし、今では、名古屋—京都間の三〇分をとても楽しみにしている。

書店に行けば滋賀に関係する本をよく買うし、コクヨ工業滋賀が製造する「びわこマスキングテープ」も愛用している。先日、東京交通会館へ行つたとき、「高島ちぢみ」のパジャマが売っていたので思わず買つてしまつたほどだ。

こんな「滋賀好き」の私が、五年前に出版した『びわ湖検定』でよみがえる』の続編として書いたのが本書である。今回は、司馬遼太郎の『街道をゆく』や白洲正子の『かくれ里』、また幸田露伴の『蒲生氏郷』、その妻で葉室麟の小説のタイトルにもなつてゐる『冬姫』、そして谷崎潤一郎の『乳野物語』に登場する元三大師についても触れている。

万城目学の『偉大なる、しゅららぼん』に登場する龍ではないが、琵琶湖には人を癒す力があるように思えてならない。私は「近江の自然や文物」を知り、同県

で活躍する中小企業経営者に触発されたことによって、「本当の自分」に出会えたと思つてゐる。「カウンセリングの神様」と言われるカール・ロジャーズは、「あるがままの自分でいさせてあげることができる時、私は、よりよく生きることができる」と言つてゐる。本書はカウンセリングの本ではないが、近江や中小企業経営者に关心がある人だけではなく、メンタルヘルスに携わる人にとっても何らかの参考になればと思つてゐる。

全ての「出会い」は偶然であるが、それをどう捉えるかによって人生は大きく変わることもある。一度しかない人生、これからも「出会い」を大切にしながら自分を信じて生きていきたい。(このまま・せいじ)

ISBN978-4-7948-1079-3
10月中旬刊
四六並製 予二二三二頁 予一八〇〇円

滋賀／好評既刊書

「びわ湖検定」でよみがえる
琵琶湖をめぐるスニーカー

〔滋賀県つとおもしろい
〔お気軽ウォーカーのひとりごと〕
〔山田の〕
〔児玉征志〕
〔滋賀の名木を訪ねる会編〕

一一〇〇円
一八〇〇円

滋賀の巨木めぐり

〔歴史の生き証人を訪ねて〕

一一〇〇円
一五〇〇円

(城下町彦根から中山道・琵琶湖へ)
近江骨董紀行
井正夫

一一〇〇円
一五〇〇円

著者 1959年広島県生まれ。日本政策金融公庫大津支店中小企業事業統轄、中小企業事業本部審査第二室(東京支店駐在)室長を経て、2012年4月から日本政策金融公庫北関東信越地区債権業務室長。2011年『「びわ湖検定」でよみがえる』で第3回「たねや近江文庫ふるさと賞」最優秀賞受賞。

小説 写真甲子園 0.5秒の夏

菅原浩志 案／樺辺 勒著

近刊 ISBN978-4-7948-1078-6

小説 写真甲子園



ひと夏のフォト・グラフィティ。「日本一の写真部」をめざす高校生たちの成長ストーリー。11月映画公開 四六並製 一二三四頁 一六〇〇円

共同通信社編

新しい力

共同通信社編

『信濃毎日新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1072-4

新しい力

現代若者列伝

【私たちが社会を変える】社会の閉塞感をうち破る50の物語。共同通信の人気連載企画が一冊の本に！ 四六並製 三二一〇頁 二四〇〇円

現代社会用語集

入江公康

学生に大人気の講義が本になつた！博学多識の社会学者がおく、「あたりまえ」を問いかえす「概念の武器」としての決定版レキシコン。世界との関わり方がきっと変わります。

ISBN978-4-7948-1070-0
四六変形上製 予一九二頁 予一七〇〇円
近刊

『朝日新聞』他紹介

ISBN978-4-7948-1074-8



飯田線ものがたり
太田朋子・神川靖子
川村カネトがつないだレールに乗つて 祝！全線開通80周年。秘境駅をつなぐレールに伝えたい物語があつた。
四六並製 二八〇頁 二〇〇〇円

職業は忍者

野人流忍術主宰・甚川浩志

〔激動の現代〕を生き抜く術 日本にあり！」アニメやアクションにはない現代版忍術教育が日本と世界を変える！
四六並製 一二三四頁 二〇〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1072-2



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-1066-3



〔KKK・自警主義・優生学〕 アメリカを象徴するイコンの起源とは。米国の隠蔽された暗部を読み解く。
四六並製 一二三四頁 二〇〇〇円

スーパーマンの誕生

遠藤徹

最新刊

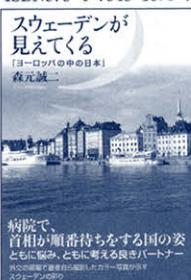
ISBN978-4-7948-1077-9



土の中石の中へ 清水葉子詩集
清水葉子詩集
野口雨情の流れをくむ戦後茨城詩壇の牽引者。今年80歳を迎える女流詩人の、林芙美子を彷彿とさせる詩業の集大成。
四六上製 二五六頁十 カラ一頁
二〇〇〇円

土の中石の中へ 清水葉子詩集

『日経theSTYLE』紹介
ISBN978-4-7948-1071-7



〔ヨーロッパの中の日本〕 元スウェーデン大使が語るこの国の大魅力、光と陰、日本との知られざる関係。 四六並製 二八八頁 二四〇〇円

森元誠二

スウェーデンが見える

グローバル・ジハードのパラダイム

ジル・ケペル／ジルダヌ／義江真木子訳
「パリを襲ったテロの起源」

ウェブ時代のテロリズム、生成過程とその背景を多角的に分析。

四六並製 予四一六頁 三六〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1073-1
TERREUR DANS L'HEXAGONE
GENÈSE ET ISSUES DE LA TERREUR
GILLES REYFEL
ILLUSTRATION: ALAIN BOURGET

グローバル・ジハードのパラダイム

パリを襲ったテロの起源

ジル・ケペル アンヌ・シリルン 義江真木子訳

著者 Peter HENNICKEN

著者 Paul J.-J. WELFENS

著者 ル・クレ・エ・ル・ゼミナリ

著者 同大学ヨーロッパ国際経済連携研究所所長

福島後のエネルギー転換

P.P.ハ・マ・カ・ド・リ・ウ・エ・イ・ス／壽福眞美訳

〔ドイツは特殊な道か、それとも世界の模範か〕 3・1福島第一核電事故の教訓を総合的に検証し、地球規模の「エネルギー転換」の現実的道筋を示した世界最高水準の比類なき研究。

A5並製 予三八四頁 予三八〇円
近刊

著者 Peter HENNICKEN
著者 Paul J.-J. WELFENS
著者 ル・クレ・エ・ル・ゼミナリ
著者 同大学ヨーロッパ国際経済連携研究所所長。

『朝日新聞』他紹介

ISBN978-4-7948-1064-9



林えいだい
北九州市「青空がほしい」運動の軌跡
ひやりの市職員が女たちとともに立ち上がる
公害運動の歴史を描いた市民運動論の北版

A5並製 予三八四頁 予三八〇円
近刊

〈写真記録〉これが公害だ

林えいだい

〔北九州市「青空がほしい」運動の軌跡〕
反骨の記録作家の原点であり、公害闘争史の発端をなす運動の全貌。

A5並製 一九二頁 二〇〇〇円
近刊

『新潟日報』紹介

ISBN978-4-7948-1054-0



マルク・フェロー／佐野栄一
片桐栄一
訳
〔征服から独立まで（二二一〇世紀）
数百年におよぶ「近代の裏面史」
から、現今の収奪構造を読み解く。〕

A5上製 六四〇頁 六五〇〇円
近刊

植民地化の歴史

マルク・フェロー／佐野栄一
片桐栄一
訳
〔征服から独立まで（二二一〇世紀）
数百年におよぶ「近代の裏面史」
から、現今の収奪構造を読み解く。〕

A5上製 六四〇頁 六五〇〇円
近刊

『岩手日日新聞』紹介

ISBN978-4-7948-1063-2



関満博
〔産業集積の先駆モデル・岩手県北上市の現場から〕 真の内發的「地方創生」の鍵。「北上モードル」のすべて。

A5上製 四二〇頁 六〇〇〇円
近刊

「地方創生」時代の中小都市の挑戦

関満博
〔産業集積の先駆モデル・岩手県北上市の現場から〕 真の内發的「地方創生」の鍵。「北上モードル」のすべて。

A5上製 四二〇頁 六〇〇〇円
近刊

「地方創生」時代の中小都市の挑戦

岩手県北上市の「産業立市」へ

内閣府

内閣府

「北上モデル」を支える「工場立市」へ

内閣府

実録証言 大刀洗さくら弾事件

林えいだい

ハイン 地の果ての祭典

アン・チャップマン／大川豪司訳
〔南米フエゴ諸島先住民セルクナムの生と死〕 稀有な身体彩色で名高い通過儀礼を詳説。写真50点。

A5上製 二八〇頁 三〇〇〇円
近刊

『朝日新聞』他紹介

ISBN978-4-7948-1052-6



実録証言 大刀洗弾機事件
大刀洗事件の真相
林えいだい
帝國陸軍「最後の切り札」はなぜ燃えたのか
競争・民族説教の罠
並木の家入魂の医師集

北海道・中小企業へのエール！
30年越しの本格的総合研究の成果。

A5上製 五一六頁 七二〇〇円
近刊

成熱社会に向かう北の「現場」から

北海道・中小企業へのエール！
30年越しの本格的総合研究の成果。

地域産業と中小企業の未来
関満博

北海道・中小企業へのエール！
30年越しの本格的総合研究の成果。

北海道 地域産業と中小企業の未来

林えいだい
〔成熱社会に向かう北の「現場」から〕
北海道・中小企業へのエール！
30年越しの本格的総合研究の成果。

好評刊
ISBN978-4-7948-1075-5
北海道/地域産業と中小企業の未来
成熟社会に向かう北の「現場」から
関満博



北海道/地域産業と中小企業の未来
成熟社会に向かう北の「現場」から
関満博

葭田あきこ『ようちえん』はじめました!――お母さんたちがつくれた「花の森」とも園の物語

生きる力もらえる場

■評者 宮本まさ子(家族問題評論家)

『河北新報』時事通信社配信/2017年2月26付

10年前、園の教育方針が

「お勉強中心」に転換するのに

納得できない母親たちが独立

を画策する。残り時間なし、

金なし、後ろ盾なし、モデル

なし、先生のアテなしの泥縄

式に近い無謀さで、自称「走

りながら考える」ママ友らは

竜巻のように周囲を巻き込ん

で突き進んだ。ラツキーにも

秩父の山麓に土地・建物を提

供する人や「金は出せないが

労力や知恵ならOK」という

善意のボランティアたちが現

れ、園はスタート。その勢いでNPO法人化や不登校児・ひきこもり若者の「居場所づ

くり」までしてしまった。

教育方針は「命との共生。

自然の中で自己教育力を伸ば

し、真の幸福感をもつ土台を

育む」。つまり発達力を信じ

て、将来花咲くための「根つ

こ」作りをし、教えないで「気

づく仕掛け」をするというシ

ンプルなものだ。

き「私たちの命」にするのは

当然と、おいしく平らげてしま

う。「ケガは自分もち」のお

約束だから転んでも泣かない。

その積み重ねで大ケガを回避

する直感を養っていく。

子ども同士のトラブルに大

人は介入せず、「交渉」「距離

をおく」「泣き寝入り」の三者

選択をさせて、身を

もつて暴力の理不尽

さも学ばせる。かつ

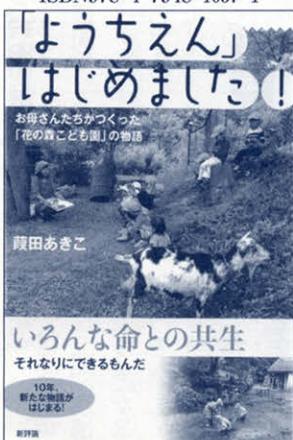
てのガキ大将率いる

子どもも集団生活の再

現なのだが、現代では新鮮に映ることだ

ろう。「生きるたく

ISBN978-4-7948-1057-1



四六並製 二〇四頁 二二〇〇円

ましさをもらった」と卒園生
が口をそろえるゆえんである。
保護者たちや園の運営、N
P O 法人の設立に関わった老
若男女の多彩な生きざまと想
いも描かれている。豊かな自

然と純粹無垢な子どもらに付

き合うことで「自分の成育時
間」を楽しめたという。うら

やましいと思えたら本著を開

いてみよう。土の匂いや木漏
れ日の暖かさを思い出して、

ちよっぴり幸せな気分に浸れ
そうである。

本を売る

私の好きな事

丸善丸の内本店の近隣は、日本経済を担う有数の企業がひしめきあつている。会社のお昼休み・夕方の会社帰りは、教育熱心なパパ・ママが絶え間なく来店される。私は、この店で開店年の年末から、学習参考書を担当しています。

「あら、だつたらベテランね。何でも知っているでしょう」と思われがちですが、とんでもないことを。この数年、学習指導、各入学試験の内容変更等で、日々「若葉マーク」を付けたいくらい、毎日お客様のお問合せと格闘しています。夏休み等は、各大学のオープningキャンパス帰りに来店されるお客様も多く、「折角ここまで来たのだから何か買って帰りたい」とおつしやつていてだく嬉しく言葉……。オリンピックの水泳チームではありませんが、「お客様に、手ぶらで帰つていただくわけにはいきません」と書店員の担当魂に火が付き、お客様のご希望に沿う1冊

を探して紹介していきます。

「お、これいいネ!」と笑顔をいただければ私も微笑む。この瞬間の空気が、私は好きです。経済を大きく動かす丸の内だからこそ場合によつては、コツコツと職人のように丁寧な接客が必要で、それを喜ばれてリピーターになつてくださる方も多くいらっしゃいます。

一方、毎日のように入荷していく新刊ケンダラ…さてどこに並べてあげようか。お客様が手に取られたら、「良い方に会えたかな?」頑張つて役に立つんだよ!」なんて本に声をかけてしまう事も…。私は、「本を売る」というより、「本とお客様の出会いを紹介する」仲介みたいな日々が好きなようです。

今や情報は、ネットで秒速で得ることができます。これからリアル書店は、紙の本ならではの価値観、書店ならではのプレミアム感を探していく事が大切だと私は思います。

丸善丸の内本店 島田洋子

書評日誌(7・10~7・30)

- 7・10 約大學新聞『新しい力』
7・14 約岩手日報『「地方創生」時代の中小都市の挑戦』(日報論壇)
7・16 約中日新聞『飯田線ものがたり』(著者談)
7・19 約信濃毎日新聞『飯田線ものがたり』(著者談)
7・21 約南信州新聞『飯田線ものがたり』
書週刊読書人『ハイン 地の果ての祭典』(原田直子) 2017年上半期の収穫から
7・22 約中日新聞(夕刊)『飯田線ものがたり』(著者談)
7・23 約北海道新聞『ハイン地の果ての祭典』
7・24 約中日新聞『「昔はよかった」

- と言うけれど』(著者談)
7・27 約静岡新聞『飯田線ものがたり』
7・29 約福島民友『新しい力』
約福島民報『新しい力』
7・30 約信濃毎日新聞『新しい力』
7月号 書STREET BIKERS'『ハイン 地の果ての祭典』(酒丸)

8~9月の増刷

飯田線ものがたり

〔川村カネトがつないだレールに乗って〕
太田朋子・神川靖子 2刷/3刷

2000円

大雪山 神々の遊ぶ庭を読む 2刷 2700円
写真文化首都「写眞の町」東川町編/(執筆)清水敏一・西原義弘

たつた一つを変えるだけ

〔クラスも教師も自立する「質問づくり」〕 5刷
ダン・ロススタイン+ルース・サンタナ/吉田新一郎訳 2400円

きのうのつづき

〔「環境」にかける保育の日々〕 3刷
あんず幼稚園編/宮原洋一(撮影)

2000円

本を読む

ハイン 地の果ての祭典
ハイン、ハイン、遙かなる时空のハインよ。2017年6月4日付の朝日新聞書評（山室恭子氏評）をして以来、脳裏を去らず。装幀、内容、写真、久しぶりにインパクトのある本に遭遇す。私も「取りつかれ」、何度もめくつくる次第です。謝。「みんななくなってしまった」この哀しみを、どこに置こうぞ。度しがたい人間の仕業よ。昔も今も。やがては、人類無しに地球もなくなるのでしようが、P194の「あつかんべえ」は残された人たちへ向けたものにみえてくる。

（鹿児島市 篠原和義）

そして、これからも、平和な社会を作る人を育てる教育をどうぞよろしくお願いします。ありがとうございます。（北杜市 保育士 中島久美子 52歳）

編集部から

好評刊
制裁論を超えて
〔朝鮮半島と日本の〈平和〉を紡ぐ〕
中野憲志編
100年に一人の椅子職人
〔長原寛とカジディハウスのデザイン・スピリッツ〕
二六〇〇円

飯田線ものがたり■
きめ細やかで優しさが滲みでる筆者的人間性に感動しながら一気に読み終わりました。そして主人公「カネト」を知った偶然から細かい糸を丹念に鋭い感性で手繕りながら理解を深めていき、歴史や文化や伝統を後世に伝える事の大切さを改めて教えて頂いた様に感じました。筆者に感謝です。ありがとうございました。

（箕面市 吉津昭男 77歳）

営業部から

SBC（新評論ブッククラブ）のご案内
会員は送料無料！各種特典あり！お申込みを！

「ようちえんはじめました！」
「花の森こども園」さんの10年間の歩みがよくわかり、保育内容に感動しました。無認可の園を運営していくことは相当の覚悟と忍耐力が必要です。私欲ではとてもできないことだと思つています。本当に疲れさまでした。

▼戦中戦後日本人の人権・差別問題に全人生を捧げた反骨の記録作家、林えいだいさんが逝った。八三歳。生涯著作五〇余点。日本の植民地政策、産業公害による無辜の犠牲者の無念に寄り添う仕事を、死の直前まで続けた「夷銀証言 大刀洗さくら弾機事件」「写真記録」これが公害だ。次作出版準備中、完成をもって報したい。

▼亡くなった九月一日は、植民地下日本の大罪史を刻む関東大震災・朝鮮人虐殺の犠牲者を追悼する日。歴史からこれを抹消しようとする動きがある片や、北朝鮮の核・弾道ミサイル実験への制裁論が勢いづいている。両者を一的に捉える視線が求められる。「北の脅威」とともに「北に対する脅威」がある。『制裁論を超えて―朝鮮半島と日本の平和を紡ぐ』（中野憲志編、二〇〇六）の再読をお勧めしたい。

当クラブ（一九九九年発足）は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的にご送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいたしましたがごとに、全商品の中から希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただかず、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。